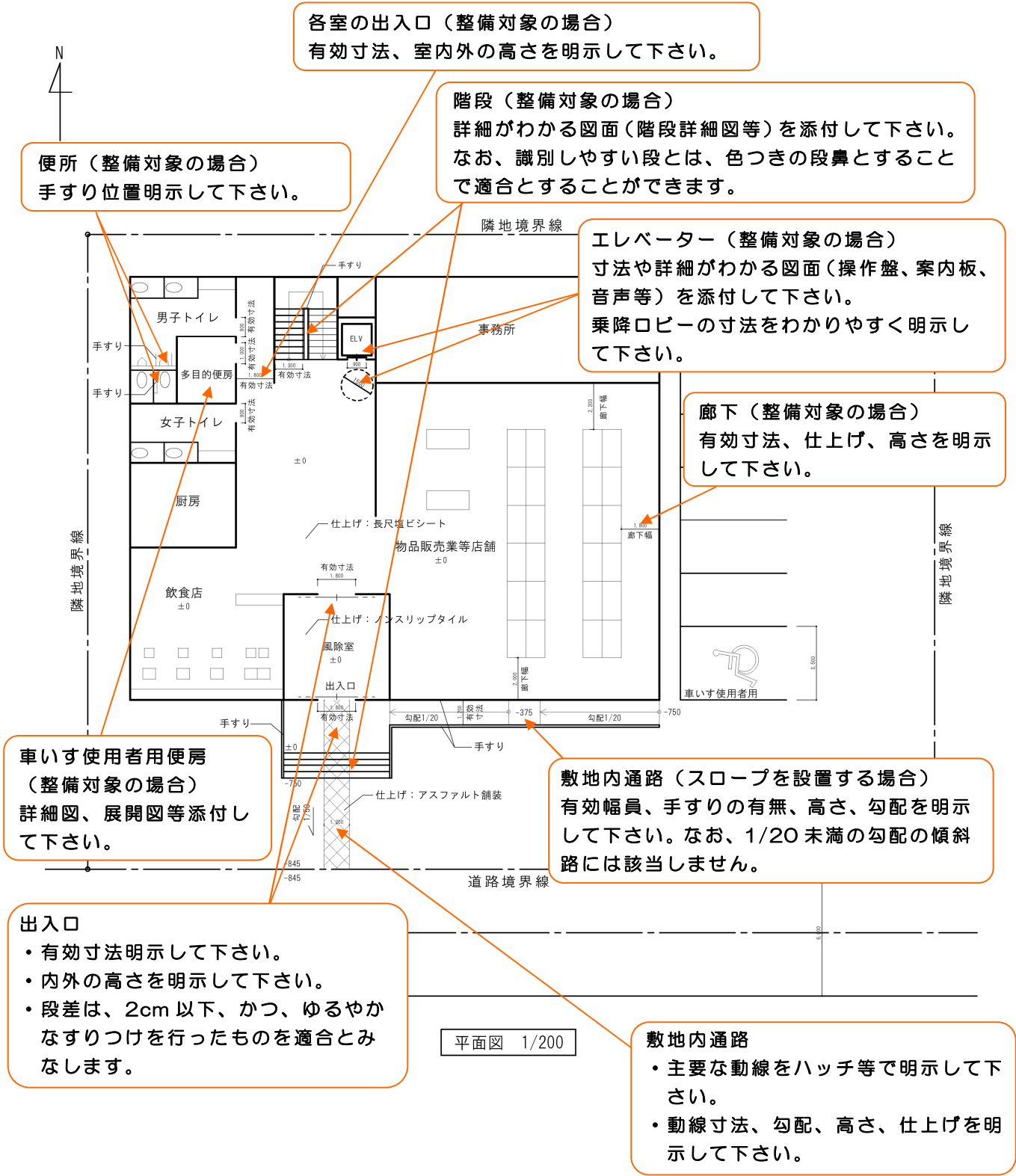


■ 配置図・平面図（建築物）記入例

※届出（協議）対象整備項目の適合状況を図面に明示する。



各室の出入口（整備対象の場合）
有効寸法、室内外の高さを明示して下さい。

階段（整備対象の場合）
詳細がわかる図面（階段詳細図等）を添付して下さい。
なお、識別しやすい段とは、色つきの段鼻とすることで適合とすることができます。

便所（整備対象の場合）
手すり位置明示して下さい。

エレベーター（整備対象の場合）
寸法や詳細がわかる図面（操作盤、案内板、音声等）を添付して下さい。
乗降ロビーの寸法をわかりやすく明示して下さい。

廊下（整備対象の場合）
有効寸法、仕上げ、高さを明示して下さい。

車いす使用者用便房（整備対象の場合）
詳細図、展開図等添付して下さい。

敷地内通路（スロープを設置する場合）
有効幅員、手すりの有無、高さ、勾配を明示して下さい。なお、1/20未満の勾配の傾斜路には該当しません。

出入口
・有効寸法明示して下さい。
・内外の高さを明示して下さい。
・段差は、2cm以下、かつ、ゆるやかなすりつけを行ったものを適合とみなします。

平面図 1/200

敷地内通路
・主要な動線をハッチ等で明示して下さい。
・動線寸法、勾配、高さ、仕上げを明示して下さい。

※共通事項
・条例への適合が確認可能な寸法等を明示して下さい。
・床の仕上げは、できる限り、配置図と平面図に明記して下さい。
・配置図、平面図で適合状況を書き表せない場合は、詳細図、展開図、仕様書、カラー図版等添付して下さい。